

## 交通手段調査結果（概要）

### 1 調査方法等

- ①調査期間／平成28年3月18日（金）から3月25日（金）までの5日間（土日祝を除く）
- ②対象施設（データ数）／北区役所（605件）、北出張所（100件）、濁川（25件）・南浜（19件）・早通（38件）の各連絡所、水道局北営業所（30件）
- ③調査方法／アンケート方式。

### 2 調査結果

区 分	検証結果
1 交通手段	①自動車 <ul style="list-style-type: none"> <li>・各施設とも、主たる交通手段は、自動車となっており、80%前後となっている。</li> <li>・北区役所では自動車での来庁者の割合は、85%と非常に高い。</li> </ul>
	②徒歩 <ul style="list-style-type: none"> <li>・北区役所では、徒歩での来庁者の割合は5%で、区役所から1km（10分以内）というより、500m（5分程度）の範囲内の地区からの来庁者が多く、比較的若い世代が徒歩で来庁する傾向にある。</li> <li>・北出張所、濁川や早通連絡所、水道局北営業所では、徒歩での来庁者の割合は、10%前後となっているが、南浜連絡所では、0%となっている。</li> </ul>
	③自転車 ・バイク <ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車やバイクは、天候にもよるが、1km程度の範囲内で利用する場合がある。</li> <li>・北区役所では、7%で60代以上が多い。</li> </ul>
	④公共交通 (バス、タクシー、電車) <ul style="list-style-type: none"> <li>・各施設とも公共交通での来庁者の割合は非常に低い。</li> <li>・北区役所では、バス、タクシー、電車の利用者割合が各1%程度となっている。また、電車での来庁者は、早通地区からで、バスは路線がある南浜地区、松浜地区、早通地区の南側からの利用となっている。タクシーはデマンド交通がある長浦地区からの利用がある。</li> </ul>
2 所要時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1分～15分が80%と集中している。</li> </ul>
3 起点 (自宅、勤め先、その他)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北区役所では、自宅から来庁する人の割合が74%を占めている。勤務先から来庁する人は、業者も含まれるが、22%となっている。</li> <li>・北出張所及び各連絡所も自宅からの来庁者割合が70%前後で高い。</li> <li>・水道局北営業所は、業者の割合が高いため、勤め先から割合が63%で、自宅からの来庁者割合が10%となっている。</li> </ul>
4 起点の 地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北区役所では、葛塚地区の割合が最も多く33%、次に木崎地区13%、長浦地区12%、早通地区9%、岡方地区6%の順となり、豊栄地区合計で74%となっている。一方、北地区の松浜地区、濁川地区、南浜地区からの来庁者の割合の合計が9%で、少ない状況であるが、区役所でしかできない国保高額療養費の支給申請などの手続きで来庁される場合が多いものと推察する。</li> <li>・北出張所では、松浜地区49%、南浜地区25%、濁川地区13%となっているが、これは、南浜地区と濁川地区の一部が松浜地区に隣接していることと、連絡所で手続きができない申請でも北出張所で取り扱いが可能なものがあるためと考えられる。また、豊栄地区からの来庁者は1%となっている。</li> <li>・各連絡所では、地元の地区からの利用者割合が大半となっている。</li> </ul>
5 来庁目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請手続きが各施設とも主で、約70%となっている。主に区民生活課取扱いの窓口サービスの利用となっている。</li> </ul>
6 頻度 来庁回数/年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各施設とも来庁回数は、年に数回程度と回答した人の割合が過半数を超えている。</li> <li>・水道局北営業所は、年に5回以上が57%と最も多く、業者が過半数を超えている。</li> </ul>

※詳細は、「交通手段調査」を参照